



日本ベンジャミン人間性英才学校  
Japan Benjamin School for Character Education

# ベンジャミン

通信

2018/2/1発行

第36号

2期生  
成長ストーリー

日本ベンジャミン人間性英才学校からグッドニュースや生徒たちの成長をお届けします

## 今までと違う 自分に出会えた

日本ベンジャミン人間性英才学校では、様々な国際交流の機会があります。海外の生徒らと共に、ボランティア活動や同校の特徴である「自己主導型プロジェクト」に取り組むことで、より有意義な国際交流が経験できます。

2期生  
成長ストーリー



日本ベンジャミン人間性英才学校  
2期生 末崎 歩望さん

2017年4月に入学した末崎歩望(すえさき・あみ)さんも、国際交流で大きな成長を遂げた生徒の一人です。5月と8月に伊勢で行われた「日韓国際ワークショップ」に参加し、「人生で初めてのことがだらけ」という貴重な経験をしました。

ベンジャミン学校の国際ワークショップでは、日本全国の生徒が集まって地球市民運動をしたり、サミットをしたり、様々なことを行います。海外のベンジャミン人間性英才学校の生徒も参加します。

末崎さんが参加したワークショップには、韓国のベンジャミン学校の生徒たちが参加しました。末崎さんは「韓国の子たちと言葉がつうじなくて、はじめはコミュニケーションがとれなかった」と言います。それでも、「英語でなんとか話したり、自動翻訳をつかったりしてどんどん慣れていきました。言葉の壁をこえて会話をできました。それがとても楽しかったです」



末崎さんにとって何より印象深かったのが、みんなと一緒に取り組んだ地球市民活動。「海辺のゴミ拾いをしたりして、地球のためにできることを頑張っていました。それから、マッサージや署名集めなどをしながらたくさんの人たちと交流できました」。こうした経験を通して、「地球のため、人のために活動することは、こんなにも楽しくて気持ちがいいものなんだと気づいた」といいます。



ワークショップでたくさんの韓国の同年代の子たちと出会い、そして、地球のために汗をかいたことで「今までの自分とはちがう自分に出会えたような気がした」と振り返ります。「今でも連絡をとりあっている韓国の友達もいるし、語学に興味をもつようになりました」。

たった2泊3日間だったけどたくさん自分をかえることができたワークショップでした！と、目を輝かせています。



日本ベンジャミン人間性英才学校では、地域社会と世界を「学び舎」とし、様々な出会いや体験活動を通して、生徒たちの人間性を高めていきます。「集中力」「忍耐力」「創造力」「責任感」「包容力」という5つの徳目(五徳)を重視し、体も心も健康な人間像を追求します。

### ベンジャミン人間性英才学校は

ブレインワークショップ(メンター特別講義、ベンジャミンリーダーシップ教育、地球市民教育など)、ベンジャミンプロジェクト(世界に役立つ独自のテーマを決めてメンターのサポートを受けながら1年間生徒が自ら進行していくプロジェクト)、メンタリング(様々な分野のメンターから個別にアドバイスをもらう)などのプログラムで、自己啓発、自己省察、進路体験活動などをしながら、自分で人生を作っていく力を養います。

5無  
Nothing

